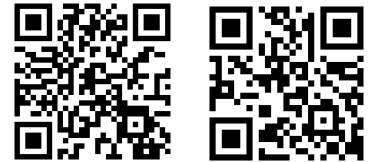


地域の労働者と青年の結集をめざす

# 横三労連新聞 第205号



2023年11月10日発行

<http://www.yokosan.info/index.htm> e-mail:lycoris06@jcom.home.ne.jp

ホームページ メール

90-1837-5347 239-0822 横須賀市浦賀6-8-1 田中気付



## 単組活動⑥ 自交総連芙蓉交通支部

### 第34回定期大会盛会でした！

10/20（金）、県合庁5階会議室で、第34回定期大会を開催し、約40人が参加しました。

コロナが落ち着き、4年ぶりに来賓をお招きし、神奈川労連住谷議長、県労働センター遠藤さん、民商富塚会長、全医労久里浜支部川畑さん、共産党井坂市議らご挨拶を頂きました。

発言では、土建の佐藤さん、県職労都田さん、三浦市職労松本さん、自交総連辻さん、合同労組葉山さん、愛加那永峯さん、かがみ田苑霧生さん

公務公共一般伯山さん、年金者組合長嶋さんから、各組合の取り組みや、みうらピースデー、ライドシェア、労働学校、年金裁判などの報告がありました。

今大会では、横三労連の前身である労組連時代からの3人の役員が退任されました。松本静児さん、山本裕さん、葉山昭文さんです。松本さんは体調不良で参加できませんでしたが、山本さんと葉山さんから退任あいさつを受けました。また、新議長に、元土建の臺野正彰さんが選出されました。

ライドシェアの掛声にわかにかまびすしく、まず三浦市で（形態は未定ですが）始めることになりました。

背景には、①もともとの高齢化に加えコロナ禍での乗組員激減によるTAXI不足、②プラットフォームと呼ばれる巨大企業の政治的影響力、③ウーバーイーツ・アマゾン・メール便のように雇用関係すら曖昧で個々人が分断された労働形態を増大させてゆく大企業本位の流れがあります。

ライドシェアはいわゆる「白タク」に近いものですから、本来公共交通であるTAXIと違い、車輻・乗務員・事故対応などの点で危険がいっぱいです。

TAXI労働者が安定した生活のできる労働条件を整え人員を確保する方向でこそ考えるべき問題です。

自交総連はライドシェア阻止の運動を進めていますが、再度のピンチに皆様の関心とご理解を願い申し上げます。

### 4年ぶりのピースフェスティバル！

10/22（日）晴天に恵まれた三笠公園で、ピースフェスティバルが開催され、平和委員会 & 原水協で出店し、缶ビールとおつまみを販売しました。少し人通りが少なく、売上はイマイチでしたが、他の平和団体と交流し、空母母港化50周年の展示やリレートークを楽しみ、充実した秋の1日となりました。

